様式第１（１）

特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内
工作物の新（改、増）築許可申請書

自然公園法第20条（第21条、第22条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内における工作物の新（改、増）築の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
工作物の種類		
施行方法	敷地面積	
	規模	
	構造	
	主要材料	
	外部の仕上げ及び色彩	
	関連行為の概要	
施行後の周辺の取扱		
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）
１．添付図面
（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図
（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真
（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の平面図、立面図、断面図、構造図及び意匠配色図（立面図に彩色したものでも可）
（４）行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の修景図
（５）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意
（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
（２）「目的」欄には、当該工作物を設ける目的及びその必要性を具体的に記入すること。
（３）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
（４）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（５）「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、敷地造成、残土処理、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
（６）「施行後の周辺の取扱」欄には、跡地の整理、修景のための植栽等風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
（７）「備考」欄には次の事項を記入すること。
　ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
　イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
　ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
（８）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（２）

特別地域（特別保護地区）内木竹の伐採許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内における木竹の伐採の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
林況	林種及び樹種	
	林齢	
	森林面積	
	総蓄積（ａ）	
施行方法	伐採種別	
	伐採樹種	
	伐採面積	
	平均樹齢	
	平均胸高直径	
	伐採材積（ｂ）	
	伐採材積歩合(b/a)	％
	関連行為の概要	
	伐採跡地の取扱	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）
１．添付図面
（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図
（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真
（３）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面
２．注意
（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
（３）「林種及び樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林、混交林の別及び天然林、人工林の別並びに主な樹種を括弧書で記入すること。
（４）「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐等の別を記入すること。
（５）「関連行為の概要」欄には、索道、林道、貯木場の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
（６）「伐採跡地の取扱」欄には、伐採後の植栽計画（年次、樹種、施行方法等）等を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
（７）「備考」欄には、次の事項を記入すること。
ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
（８）森林施業以外の目的で申請する場合には、「林況」のかわりに「行為地及びその付近の状況」を記載する。また、「施行方法」については「伐採樹種」「伐採面積」「関連行為の概要」「伐採跡地の取扱」を記載することで足りるものとする。
（９）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（３）

特別地域（特別保護地区）内高山植物等（木竹、木竹以外の植物、落葉又は落枝）の採取（損傷）許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内における高山植物等（木竹、木竹以外の植物、落葉又は落枝）の採取（損傷）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
採取（損傷）物の種類		
施行方法	採取（損傷）物の数量	
	採取（損傷）方法	
	関連行為の概要	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「採取（損傷）方法」欄には、使用器具の名称、採取（損傷）部分の別等を記入すること。

（５）「関連行為の概要」欄には、特別地域（特別保護地区）内で採取した木竹以外の植物を再度植栽・播種する予定となっている場合、時期及び場所等の詳細を記入すること。

（６）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

エ　申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前

（６）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（４）

特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内
鉱物の掘採（土石の採取）許可申請書

自然公園法第20条（第21条、第22条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内における鉱物の掘採（土石の採取）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
鉱物（土石）の種類		
施行方法	掘採（採取）方法	
	掘採（採取）量	
	掘採（採取）設備	
	土地の形状を変更する面積	
	掘採（採取）後の土地の形状	
	関連行為の概要	
	掘採（採取）跡地の取扱	
予定日	着手	年　月　日
	完了	年　月　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の平面図、断面図

（４）行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の修景図

（５）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「掘採（採取）方法」欄には、露天掘、坑道掘（横坑、たて坑、斜坑）等の別を記入すること。

（５）「掘採（採取）量」欄には、容積（立方メートル）及び重量（トン）により掘採（採取）量を記入すること。

（６）「掘採（採取）後の土地の形状」欄には、切羽跡階段状等掘採（採取）後の土地の形状について、具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（７）「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、ズリ処理等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（８）「掘採（採取）跡地の取扱」欄には、跡地の整理、緑化の方法等、風致景観の保護のために行う措置及び跡地の用途を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（９）「備考」欄には次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　当該行為が鉱業法第 63 条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要

ウ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

エ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

(10)用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（５）

特別地域（特別保護地区）内水位（水量）
に増減を及ぼさせる行為許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内における水位（水量）に増減を及ぼさせる行為の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
施行方法	水位（水量）の増減の及ぶ範囲	
	水位（水量）の増減の原因となる行為・設備等	
	水位（水量）の増減の内容	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には、当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生、着生する動植物等周辺の状況を示す上で必要な事項及び現在の水位（水量）（一定の期間ごとに水位（水量）が異なる場合には、その期間別の水位（水量））を記入すること。なお、水量の単位は立方メートル毎秒とすること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「水位（水量）の増減の内容」欄には、申請行為による水位（最高水位、最低水位等）又は水量（取水量、放流量等）の変化を記入すること。なお、一定の期間ごとに水位（水量）の増減の内容が変わる場合には、その期間別に記入すること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（５）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（６）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（６）

特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内
汚　水　等　の　排　出　許　可　申　請　書

自然公園法第 20 条（第 21 条、第 22 条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内における汚水等の排出の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		（指定湖沼又は湿原名）
行為地及びその付近の状況		
汚水等の種類及び原因		
施行方法	汚水等の処理施設の種類、規模及び能力	
	汚水等の水質	
	排出の時期及び量	
	指定水域等への排出方法	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の排水設備の平面図、立面図、断面図、構造図

（４）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「目的」欄には、当該排出行為の目的及びその必要性を具体的に記入すること。

（３）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。なお、特別地域又は特別保護地区においては指定湖沼又は湿原名もあわせて記入すること。

（４）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（５）「汚水等の種類及び原因」欄には、厨房からの雑排水、○○製造による工場排水等、汚水等の排出の原因となる行為及び汚水等の種類を詳細に記入すること。

（６）「排出の時期及び量」欄には、１日当たりの排出量及びその年間における季節的変化を記入すること。

（７）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（８）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式１（７）

特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内
広　告　物　の　設　置　等　許　可　申　請　書

自然公園法第20条（第21条、第22条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内における　　の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
施行方法	独立して設置する場合の敷地面積	
	広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所	
	規模及び構造	
	主要材料	
	色彩	
	表示の内容	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の平面図、立面図、断面図、構造図及び意匠配色図（立面図に彩色したものでも可）

（４）その他、行為の施行方法に表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を、「　　の許可」の箇所には、「広告物の設置の許可」「広告の工作物への表示の　　許可」等許可を受けようとする行為の種別を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所」欄には、店舗の屋根、倉庫の壁面等、当該広告物を掲出又は表示しようとする工作物の種類と、掲出又は表示しようとする箇所を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（５）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（６）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（８）

特別地域（特別保護地区）内物の集積（貯蔵）許可申請書

自然公園法第 20 条（第 21 条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内における物の集積（貯蔵）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
集積（貯蔵）物の種類		
施行方法	集積（貯蔵）方法	
	土地使用面積及び集積（貯蔵）する高さ	
	関連行為の概要	
	集積（貯蔵）設備	
予定日	着手	年　月　日
	完了	年　月　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の平面図、立面図

（４）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（３）「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、転石の除去等当該行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（５）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（９）

特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内
水面の埋立（干拓）許可申請書

自然公園法第20条（第21条、第22条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内における水面の埋立（干拓）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
施行方法	埋立（干拓）面積	
	工事の方法	
	関連行為の概要	
	埋立（干拓）後の取扱	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の平面図、断面図

（４）行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の修景図

（５）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「工事の方法」欄には、工事計画（時期、工種等）を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（５）「関連行為の概要」欄には、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（６）「埋立（干拓）後の取扱」欄には、埋立後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（７）「備考」欄には次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（８）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（10）

特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内
土地（海底）の形状変更許可申請書

自然公園法第20条（第21条、第22条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内における土地（海底）の形状変更の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
施行方法	土地の形状を変更する面積	
	工事の方法	
	変更後の土地の形状	
	関連行為の概要	
	変更後の取扱	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の平面図、断面図

（４）行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の修景図

（５）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を、添付図面に表示すること。

（４）「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。
なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（５）「変更後の取扱」欄には、土地の形状変更後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（６）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（７）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（11）

特別地域（特別保護地区）内（木竹以外の）植物の植栽（播種）許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内における（木竹以外の）植物の植栽又は播種の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
植栽（播種）する植物の種類		
施行方法	植栽（播種）面積	
	植栽（播種）数量	
	植栽（播種）方法	
	管理方法	
	関連行為の概要	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の平面図

（４）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「植栽（播種）する植物の種類」欄には、植栽又は播種する植物の種類（変種である場合は、変種レベルまで）を記入すること。

（５）「管理方法」欄には、植栽又は播種する植物種が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。

（６）「関連行為の概要」欄には、特別地域（特別保護地区）内で採取した木竹以外の植物を再度植栽・播種する場合、場所等の詳細を記入すること。

（７）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（８）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（12）

特別地域（特別保護地区）内動物の捕獲（殺傷）
（動物の卵の採取（損傷））許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内における動物の捕獲（殺傷）（動物の卵の採取（損傷））の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
動物（卵）の種類		
施行方法	捕獲（殺傷）（採取（損傷））物の数量	
	捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法	
	関連行為の概要	
予定日	着手	年　月　日
	完了	年　月　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法」欄には、捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法、使用器具の名称等を記入すること。

（５）「関連行為の概要」欄には、特別地域（特別保護地区）内で捕獲した動物を再度放つ予定となっている場合、時期及び詳細を記入すること。

（６）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

エ　申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前

（７）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（13）

特別地域（特別保護地区）内動物の放出（家畜の放牧を含む）許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内における動物の放出（家畜の放牧を含む）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
動物（家畜）の種類		
施行方法	動物（家畜）の数量（頭数）	
	管理方法	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「動物（家畜）の種類」欄には、放出する動物（家畜）の種類（亜種である場合は、亜種レベルまで）を記入すること。

（５）「管理方法」欄には、放出する動物（家畜）が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。なお、家畜にあっては、放牧面積、放牧施設、放牧時期を記入すること。

（６）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（７）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（14）

特別地域（特別保護地区）内工作物等の色彩変更許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内における　　の色彩変更の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
施行方法	色彩を変更する工作物	
	色彩を変更する箇所	
	現在の色彩	
	変更後の色彩	
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1000 以上の立面図、意匠配色図（立面図に彩色したものでも可）

（４）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を、「　　の色彩変更」の箇所には「屋根の色彩の変更」、「壁面の色彩変更」等色彩を変更する工作物の箇所を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（５）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（15）

特別地域（特別保護地区）内
指定区域内への立入り許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区）内の徳島県知事が指定する区域内への立入りの許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
立ち入る者の人数及び氏名並びに期間		
立ち入る経路又は範囲		
立ち入る方法		
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「立ち入る者の人数及び氏名並びに期間」欄には、申請者を含めた人数、全員の氏名及び立入り期間を記入すること。

（５）「立ち入る方法」欄には、１日２回通行する、特定の場所に留まって調査を行う等、行為地内での活動状況、頻度等を記入すること。

（６）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（７）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

様式第１（16）

特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内車馬（動力船、航空機）の使用（着陸）許可申請書

自然公園法第20条（第21条、第22条）第３項の規定により　　国定公園の特別地域（特別保護地区、海域公園地区）内における車馬（動力船、航空機）の使用（着陸）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年　　月　　日

申請者の氏名及び住所
（法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名）

徳島県知事　殿

目的		
場所		
行為地及びその付近の状況		
車馬（動力船、航空機）の種類及び数		
使用（着陸）範囲及び面積		
使用（着陸）方法		
予定日	着手	年　　月　　日
	完了	年　　月　　日
備考		

（備考）

１．添付図面

（１）行為の場所を明らかにした縮尺 1:2 万 5000 以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5000 以上の概況図及び天然色写真

（３）その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２．注意

（１）申請文の「　　国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

（２）「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

（３）「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

（４）「使用（着陸）方法」欄には、自動車を時速５０キロメートルで１日２回１周させる等、行為地内での活動状況、頻度等を記入すること。

（５）「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

（６）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。